お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い実行してください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。（火災・感電・落下の原因）	禁止 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。（火災・感電の原因）
禁止 器具やランプを布や紙などで覆わない。（可燃物をかぶせて使うと火災の原因）	禁止 近接限度内にドアや、家具などの可燃物を近づけない。（器具の照射面は高温になり、火災の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、障害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止 お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士などの資格が必要です。（火災・感電の原因）	禁止 節電その他の理由でランプを取りはずして間引き点灯しない。
禁止 ランプに塗料などを塗らない。（ランプが過熱・破損してけがの原因）	禁止 ランプは落としたり、（物を）ぶつけたり、無理な力を加えない。（ランプが破損してけがの原因）
禁止 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。（過熱して火災の原因）	厳守 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。
禁止 ランプは直接素手で触れない。（汚れたまま点灯すると破損してけがの原因）	

ランプの交換・器具の清掃

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

ランプ交換

適合ランプ　コンパクト蛍光灯　FDL27EX（BD3611A）
FDL18EX（BD2541A）
FDL13EX（BD5461A）

適合ランプ以外は取り付きません。

⚠注意

- ○ガラス管を強く握ったり無理に引かない。（火災・感電の原因）
- ○ランプはソケットに確実に取付ける。（取付けが不完全な場合落下の原因）
- ○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。（高温のためやけどの原因）
- ○使用済のランプは不用意に割らない。（ガラスが散乱してけがの原因）

清掃

- ○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、柔らかい布にぬるま湯または石けん水をつけてよく絞ってふきとってください。
- ○反射板の汚れは、柔らかい布でふきとってください。

⚠警告
器具・ランプを水洗いしない。（火災・感電の原因）

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。（火災・感電の原因）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

連絡先 三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2728（施設照明営業課）
☎(0467)41-2773（品質保証部サービス課）

MITSUBISHI

三菱蛍光灯器具

蛍光灯M形ダウンライト

形名 BD3611A・2541A・5461A

取扱説明書

E767Z130H51　KO-M-0001

このたびは三菱照明器具をお買上げいただき、ありがとうございました。

保管用

施工者さまへ

○施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止 引火する危険のある雰囲気で使わない。（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、可燃性粉じんのある所で使わない。）（火災の原因）	禁止 器具取付けの際は電線を挟まない。（絶縁不良により感電・火災の原因）
禁止 電源線は器具の外郭に直接触れない。（過熱して火災の原因）	禁止 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。（絶縁不良により感電・火災の原因）
禁止 取付面に凹凸があるところには付けない。（絶縁不良により感電の原因）	厳守 施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、障害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

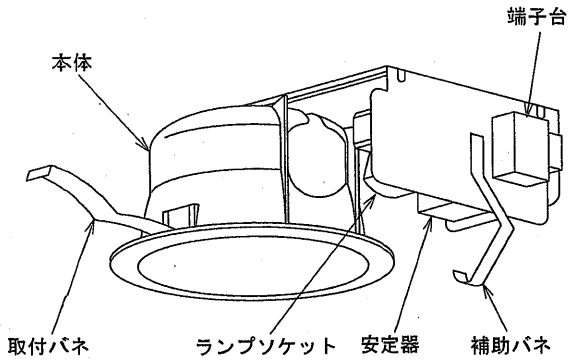
禁止 高温（35℃以上）、粉じん、油類の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。（落下・感電・火災の原因）	禁止 器具の外郭が天井内の造営材・ダクトに触れない。（火災・感電の原因）
禁止 さびの出やすい場所、腐食性ガスの出る場所で使わない。（劣化による落下の原因）	禁止 表示された電源電圧以外では使わない。（火災・感電の原因）
禁止 器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。（絶縁不良やさびより感電・落下の原因）	禁止 狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。（器具が過熱して火災の原因）
禁止 風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。（火災・感電の原因）	禁止 調光専用器具以外は調光させない。（器具が過熱して火災の原因）

お願い

■器具の周辺温度が5～35℃の範囲で使用してください。

■電源線接続の速結端子の電源線をはずすときは、幅6㎜のマイナスドライバーを、外し穴にまっすぐ差し込んでください。

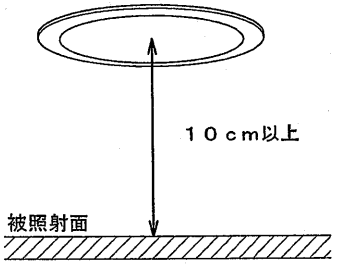
各部のなまえと取り付け方



ランプ点灯始動時１秒間位、かるい
うなり音が発生する場合がありますが、
器具の異常ではありません。

器具と被照射面は１０ｃｍ以上離してください。

火災の原因となります。

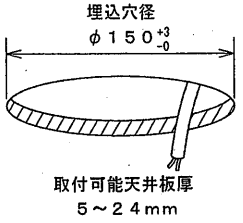


1 取付前の確認

○器具質量（1.0Kg）に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
○補強材を入れる場合、天井内で動かないよう固定してください。
○ロックウール等のやわらかい天井には取付けないでください。
　器具落下・天井材損傷の原因となります。

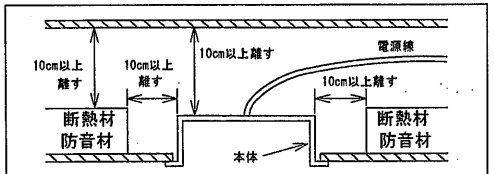
2 天井に埋込穴をあける。

○指定埋込穴径にたいして
　＋３、－０であけてください。



⚠警告
断熱施工天井に取付けない。
（火災の原因）

断熱材・防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。



電源線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。

3 電源線を電源端子台に接続する

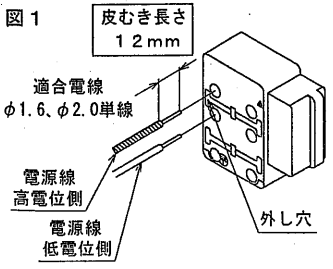
○電源線を端子台のストリップゲージに合わせて所定の長さ(12mm)にストリップしてください。
○電源線を(図１)のように端子台の差し込み穴の奥に確実に差し込んでください。
　曲がった電線を挿入したり、ねじって挿入しないでください。
　接続が不完全な場合は、感電・火災の原因となります。

⚠警告
接続が不完全な場合は、接続不良
による発熱により火災の原因

○送り配線は、照明器具専用です。
　送り容量は本体表示に従い、１５Ａ以下で使用してください。

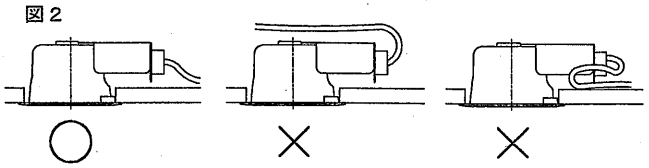
⚠警告
送り配線は、照明器具専用とし
負荷容量を確認して接続する。
(負荷容量を越えると端子台が
過熱・損傷し火災の原因)

図１



○器具本体及び、安定器(下面)に電源線を接触させないでください。
　感電・火災の原因となります。(図２)

図２



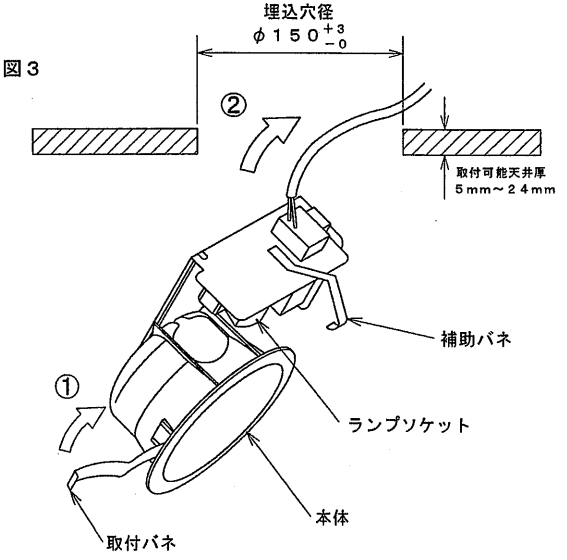
4 本体を埋込穴に入れる。

（注）取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
○本体を端子台方向から埋込穴に挿入し、取付バネ（２ヶ所）を矢印方向に縮め（①参照）、埋込穴に引っ掛けゆっくりと本体を押し上げ（②参照）確実に取り付けてください。（図３）

＊本体の挿入が固い場合や、天井との隙間がでるなどの場合には、補助バネをゆっくりとスライドさせながら再挿入してください。

○ランプをランプソケットに確実に取り付けてください。

図３



天井板が厚い場合、器具が傾いて取付くことがあります。その場合、取付バネ下の枠部を天井に押しつけてください。